

愛する郷土を良くしたい。

県政報告

埼玉県議会議員

ひでとし きら英敏

2022年(令和4年) 第23号



待望の権現堂2号公園がオープン!!

10月30日(日) 第27回幸手市民まつりでお披露目



令和4年10月16日、待望の権現堂2号公園がオープン。これにより公園の敷地は約2倍の広さ(34.8ha、東京ドーム約8個分)になります。園内に設置する遊具もビッグ。これまで火気厳禁の公園でしたが、地元からの希望が叶い、バーベキューを目的とした火気使用が可能になりました。これまで議会でくり返し取り上げてきた県営公園の魅力化ですが、1号～4号公園までが一体となり、行幸湖の水辺を楽しむ広大な親水公園がついに完成です。レジャーの場として、憩いの場として、ぜひご活用ください。



公園整備と連動して…

県道幸手境線バイパスが完成 権現堂公園付近のアクセスが向上!

旧上船渡橋は県境をまたぐ重要な橋でありながら、狭く歩道がないため、特に通勤通学時や権現堂の桜祭りの際は常に危険と隣り合わせでした。新たな県道バイパスが開通し、令和橋もできて、人の行き来だけでなく、経済や防災など様々な効果が期待されます。



検証

きら英敏2期8年の公約達成率

私の公約である、1.水害対策、2.経済基盤の強化、3.高齢化社会対策、4.人材育成について、これまでの2期8年の進捗をご報告いたします。



公約
1

水害から守る

水害対策①

川幅を広げる



幸手町
経過

倉松川改修工事

幸手市の最大の課題に着手～半世紀かかった事業の完結へ

倉松川の改修は昭和50年から進められており、川幅を広げるなど、ほとんどの工事は完了しています。未改修区間は残り900mのみですが、もっとも改修が困難とされてきた国道、県道、鉄道など6つの橋がまたがる区間となります。川幅は約2倍の20m、両岸には3.5mの通路も設置する計画で、現在は幸手駅西口付近の工事を進めています。今年度は川の拡幅、橋の架け替えのための用地取得に向けた測量・調査を実施し、国道4号幸手橋の架け替えから着手予定です。

水害対策②

川の水量をコントロールする



幸手市
杉戸町
完了

中川流量調整施設の完成

平成30年より建設を進めてきた中川の流量調整施設は、令和3年6月に完成しました。これにより、埼玉県が保有する放水路の中でも最大規模（毎秒50m³）の幸手放水路の機能（洪水時に中川から江戸川に排水可能）が最大限生かされることになります。幸手市・杉戸町の中川流域の浸水などによる被害は、3割削減されることになります。また、中川は倉松川とも春日部で合流しており、中川の流量を減らすことで、倉松川の負担軽減にもつながります。

「幸手放水路・流量調整施設のウォーキング見学会」参加者募集！

日時：令和4年11月11日(金)午前8:30集合～11:50解散予定

先着30名



幸手放水路視察時の様子

令和3年に完成したばかりの中川流量調整施設と、県内最大級の幸手放水路の中に入れる特別なツアーです！ダムの稼働状況をライブで見ることも可能。施設が広いため、ウォーキングを兼ねてぜひご参加ください！

ツアーのお申し込みは、お電話(0480-48-1172)か
きら英敏公式LINEにて「ウォーキング見学会参加希望」と
お知らせ下さい。申込締切：11月6日(日)。



公約2 道(経済基盤)をつくる

経済基盤の強化①

杉戸町
経過

完成は令和8年! 東武動物公園駅東口通り線区画整理事業



道路空間イメージ

達成率の根拠
地元住民の強い思いが、少しづつ具体的な「道」として事業化されています。



古川橋イメージ

令和4年8月、東武動物公園駅東口通り線 杉戸・宮代地区まち・道づくり協議会第1回合同協議会が開催されました。駅前通りの拡幅工事や無電柱化工事、古川橋の工事など、各工事の進め方について詳しい説明がありました。令和8年頃の完成時には、ロータリーが3倍の広さに、道幅は2倍の20mに拡幅され、安全で地域振興の基盤となる道路となります。

杉戸に新たな憩いの空間を—古利根川遊歩道

県が3年前から工事を開始し、古川橋付近の川沿いに遊歩道を設置。最近は、通勤通学、散歩、イベントなど様々な形で活用いただいている。清地橋までの延伸計画もあります。

経済基盤の強化②

幸手市
計画

惣新田幸手線バイパスをつくる

県道惣新田幸手線の近隣では、近年産業団地が整備されて交通量が急増。車両の大型化により渋滞・振動・騒音が発生し、住民からお悩みの声を頂いてきました。新バイパスができれば、住民の安心安全はもとより、経済発展の基盤となり、自動運転バス運行にも取り組みます。現段階では、令和6年に詳細設計、8年に工事開始のスケジュールです。



公約3

達成率の根拠
市町村への支援の充実と、国の法制化実現で100%!



安心してケアできる社会をつくる

ケアラー支援予算は大幅アップ!

ケアラー支援に取り組み始めて早4年。令和3年度は約2億円であった埼玉県のケアラー支援予算も、令和4年度は大幅にアップし約12億円に。今後は相談体制を充実させ、遠隔ケアなど最先端テクノロジーも活用しながら、これまで家庭や家族に丸投げしてきたケアを、社会全体で支援できる仕組みに変えていきたいです。



品川区議会の視察を受ける

公約4

達成率の根拠
子どもの居場所は順調に増えており、幸手市でもフードパントリー(食品の無料提供)がスタート。



未来へ投資する

若い世代が安心して住めるまち

『きらきら☆寺子屋こども塾』はじめ、子ども食堂や学習サポートなどの子どもの居場所づくりに取り組んできました。県内800か所を目指して居場所を増やしており、現在は456か所(令和3年10月時点)に。

また、大学生インターの受け入れや、若者集会の開催などにより、若い世代の声を政治に反映し、“未来への投資”を目指して参ります。



大学生インターンと行った合宿の様子

The Carer Times mini

ケアラータイムズ

11月は埼玉ケアラー月間

今年も11月はケアラー月間!多数のイベントが開催予定です!

ケアラー月間パネル展 @武蔵野銀行本店2階M'sSQUARE

11/3(木) ヤングケアラーズミートアップ(ヤングケアラー協会主催)

11/6(日) ケアラーズスクール(SOMPOホールディングス・SOMPOケア主催)

11/7(月) ヤングケアラー理解を深める支援を考えるセミナー

「ケアラーについて、今 知ってほしい」トークショー @県民健康センター

11/21(月) ハリー杉山氏、宮崎成悟氏、藤木和子氏が登壇!



2021年ケアラー月間に開催した
「ケアラーフェスティバル」

埼玉県ケアラー月間
について詳しくはこちら▶



埼玉りそな銀行さんに ヤングケアラー支援啓発コーナー設置



社会課題解決に積極的な埼玉りそな銀行さんでは、幸手支店・北越谷支店・南越谷支店のロビーに、ヤングケアラー支援の啓発コーナーを設置。「ケアラータイムズ」も設置・配布してくださっています。

ケアラータイムズ第5号を作成中!

第5号の内容

- ケアのまちづくり
- 全国初のヤングケアラー支援条例を制定した入間市長との対談
- ケアラー支援で全国で活躍する弁護士・藤木和子さんインタビュー

ケアラータイムズの郵送をご要望の方は、
下記公式LINEよりお気軽にお申し込みください。

Kirakira♪Forum きら英敏♪活動報告会開催! 11月26日@アスカル幸手

県議会議員としての2期8年がまもなく終わろうとしています。今年度は文教常任委員長を務め、教育環境の整備や、ヤングケアラー支援など子どものための政策づくりに取り組んでいます。2期8年を振り返り、今後を展望する活動報告会を久方ぶりに開催します。今回は大学生を中心となって運営するという、議員の報告会としては珍しい形式! どうぞご期待ください!



きら英敏活動報告会の最新情報、終了後のレポートは公式SNSで配信予定です。お楽しみに!

キラキラコラム

日頃活動を共にする大学生たちと合宿を開催しました。
これまでの活動を振り返り、政治や社会と徹底的に向き合う勉強会です。



合宿所は大滝げんきプラザ。秩父の大自然の中、みんなと感性を磨き、同じ釜の飯を食べながら、楽しく貴重な学びの時を過ごしました。

【発行】埼玉県議会自由民主党議員団(令和4年10月発行)
きら英敏事務所 〒340-0133 幸手市惣新田1465
TEL: 0480(48)1172 FAX: 0480(48)0721
mail: kira.hidetoshi.jimusyo@gmail.com

県政に関するご要望受け付けています

このLINEでは、きら事務所から最新情報をお送りするだけでなく、皆さまからの県政に関するご要望をいつでも受け付けています!

グループでのご要望の場合には、オンライン対話集会の開催も可能ですので、お気軽にご連絡ください。



QRコードで
友達追加

またはLINEIDで「@221hwup」と検索

吉良英敏(きら・ひでとし) 1974年、埼玉県幸手市の真言宗「正福院」の16代目として生まれる。衆議院議員秘書を経て、2015年から埼玉県議会議員(2期目)。全国初「ケアラー支援条例」提案者代表。特技は剣道、趣味は芸術創作。